

新年のご挨拶

皆様 新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になり誠にありがとうございました。

本年も何卒よろしくお願いいたします。

新年にあたり一言ご挨拶申し上げます。

2019年は連盟創立40周年を迎え、新たな目標を掲げ出発いたしました。

2020年は新型コロナウイルス感染拡大により日本のみならず世界中が未曾有の危機にさらされました。

4月には日本初となる緊急事態宣言が発出され、連盟主催大会及び派遣大会においても危機管理の観点から中止を余儀なくされ生徒の皆さんには本当に寂しい思いをさせてしまいました。

その後、世界的にも無観客にてゴルフ競技が開催されるようになり、連盟としても何とか大会を開催出来ないかと模索しておりましたところ、漸く12月に特別大会が開催出来ました。

多くの皆様のご賛同を賜りましたこと心より感謝申し上げます。

本年 2021 年は、東京オリンピックが仕切り直しで開催され、ゴルフ競技は霞ヶ関カンツリークラブでの開催となります。

国民に勇気と感動を与えるトップアスリートの活躍を期待しております。

連盟としては、ゴルフ部創設プロジェクト及び U15 ジュニアクラブチーム推進を主軸に活動いたします。

また、加盟選手(高校・中学)の強化・教育として、各ゴルフ団体と連携を深め、アスリートゴルファーとしての自覚を持つことを伝えて参ります。

以上の目標を達成するためには、多くの関係者のご理解とお力添えが必要となります。連盟事業にご賛同の上、何卒、ご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

最後に、皆様方のご健勝を祈念しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

一般社団法人

日本高等学校・中学校ゴルフ連盟

理事長 井上尚彦